

今年の開拓140年・市制施行90年

広報

Public Information OBIHIRO

# おびひろ

# 1

月号

令和4年  
(2022年)  
No.1172  
January

発行: 帯広市  
編集: 政策推進部広報秘書室広報広聴課  
〒080-8670 帯広市西5条南7丁目1番地  
電話(0155)24-4111  
FAX(0155)23-0151  
<https://www.city.obihiro.hokkaido.jp/>

掲載情報は12月13日時点のものです。新型コロナウイルス感染症の影響により、掲載内容や行事などの日程が変更になる場合があります。裏表紙には、3回目の新型コロナワクチン接種に関する情報を掲載しています。ご確認ください。



## 新春対談

### 未来を信じるまち

P6・7

六花亭製菓株式会社  
代表取締役副社長

小田文英氏

#### プロフィール

帯広市出身。  
慶應義塾大学工学部  
卒業後、カリフォルニアでMBAを修了。  
2009年より六花亭製菓副社長として経営企画に携わりながら製造管理を担う。

帯広市長

米沢則寿

#### 写真の場所

六花亭 帯広本店(西2南9)

1933年創業、1977年に六花亭に商号変更。創業よりこの場所を本店として営業を続ける。2階喫茶室へ上がる階段の壁には、創業当時の店舗のタイルを残している。



# 令和4年 帯広市は記念の年を迎えます 帯広市開拓140年・市制施行90年

節目の年を市民の皆さんと慶祝し、帯広市の歴史を振り返ります。

問い合わせ 総務課（市庁舎5階、☎65・4100）

現旧市役所庁舎  
（平成4年6月撮影）

## ■ 明治16年、晩成社が帯広に入植

明治16年（1883年）の春、静岡県松崎町出身の依田勉三ら13戸27人の民間開拓団「晩成社」の一行が帯広に入植し、この地の開拓が本格化しました。令和4年、この開拓の年から140年を迎えます。

未開の原野を切り拓く開拓作業は、厳しい自然環境のもと、過酷なものでしたが、晩成社の入植以降、富山、岐阜などの移住者が続き、先人たちは多くの苦難を乗り越えながら、平原のまち帯広を築いていきました。

## ■ 昭和8年、帯広町から帯広市へ

大規模農業地帯の中心的都市として、大正期から昭和初期に一層の発展を遂げ、昭和8年（1933年）に市制を施行しました。令和4年は帯広市が誕生してから90年目の節目でもあります。

## ■ 各種記念事業を実施します

節目の年を記念し、令和4年1月～12月の期間に各種記念事業を実施する予定です。1～3月にはプレ事業として下記の事業を行います。4月以降の記念事業は詳細が決まり次第、市ホームページなどでお知らせします。

### プレ事業の一部を紹介します

#### ◆ 第59回おびひろ氷まつり

大雪像や氷の彫刻が並ぶ帯広の冬を彩る大イベント。  
 日 1月28日(金)～30日(日) 場 緑ヶ丘公園（緑ヶ丘2）

#### ◆ 第18回新人演奏会

十勝管内出身・在住の新進音楽家による演奏会。  
 日 2月13日(日)、14時開演 場 市民文化ホール（西5南11）

## 市民が描く 未来へのメッセージ



私が住んでいる家のまわりには、自然がいっぱいあって、外に出ている昆虫や植物を見つけるのがとても楽しいです。これからも帯広市のきれいな自然を大切にしていきたいです。

谷川歩さん、春希くん

2001年から帯広駅前にあるハルニレの木にイルミネーションを設置し、冬のまちなかを明るく照らしています。コロナで大変な状況が続いていますが、活気と希望に満ちあふれたまちなかが戻ってきてほしいと願っています。



十勝電気工事協同組合の皆さん



帯広市統計協議会の皆さん

帯広市統計協議会では、帯広市の統計調査を円滑に進めるため、各種研修や親睦事業を行っています。高齢の会員も多く所属していますが、皆、元気に活動しています。これからも協議会活動を生きがいにしながら元気に活動していきたいです。

## 百年記念館の秘蔵写真から振り返る 「帯広市の歴史」



昭和8年（1933年）  
帯広市誕生

帯広市が誕生した昭和8年に大通から広小路を撮影した写真で、奥に昭和5年建造の藤丸デパートが見えます。当時の市の人口は、3万2000人程でした。



昭和32年（1957年）  
川西村・大正村との合併

帯広市と川西村、大正村との合併を記念するパレードの写真です。この合併を機に、帯広市は近代的な田園都市として発展していきます。



昭和45年（1970年）  
緑ヶ丘公園で氷まつり初開催

第1回の氷まつりは帯広小学校内（現中央公園）で開催され、以降、中心部で開催していましたが、来場者の増加で会場が手狭になったことから、この年より緑ヶ丘公園を会場としました。



昭和60年（1985年）  
帯広の森スケートリンクオープン

昭和50年代初めから、国体誘致をきっかけに帯広の森にスポーツ施設を集約する案が浮上し、昭和60年代以降多くのスポーツ施設が建設されました。



平成8年（1996年）  
駅南から見た帯広駅と鉄道高架

平成に入ってから、駅南エリアに大型商業施設や、とかちプラザなどが建設され、市街地の再整備が進み帯広の顔である駅周辺の姿が一新されました。左奥に見えるのは旧帯広駅です。



安心して暮らせる  
豊かなまち 帯広を目指して

帯広市議会議長 有城 正憲

市民の皆さま、明けましておめでとうございます。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、人々の日常生活を守るためにご尽力いただき、多くの関係者の方々に対しま

市民が安心して暮らすことができるよう、取り組みを進めてまいりました。今後、議員一同、議会に求められる役割をしっかりと捉え、市民の皆さまと共に、安心して生活できる豊かな地域社会の実現に向けて尽力してまいりますので、ご理

市民の皆さま、明けましておめでとうございます。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、人々の日常生活を守るためにご尽力いただき、多くの関係者の方々に対しま

はもとより、ワクチン接種に関する提言など、コロナ禍においても市民が安心して暮らすことができるよう、取り組みを進めてまいりました。今後、議員一同、議会に求められる役割をしっかりと捉え、市民の皆さまと共に、安心して生活できる豊かな地域社会の実現に向けて尽力してまいりますので、ご理

また、本年、当市は開拓140年・市制施行90年を迎えます。この記念すべき節目の年が、コロナ禍という長く厳しい冬を乗り越え、生命力にあふれている春の芽吹きのように、地域がますます発展し、活気に満ちた年となることを切に願っております。

本年も、皆さまにとりまして健康やかで幸多い年となりますことをお祈り申し上げます、ご挨拶といた



新年明けましておめでとうございます。

帯広市は、本年、開拓140年・市制施行90年の記念すべき年を迎えます。

私たちは、不屈の開拓者精神とたゆまぬ努力で発展の礎を築いてきた先人の功績に深く感謝し、脈

して、深く敬意と感謝を申し上げます。また、市民の皆さまにおかれましては、感染拡大の防止にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

帯広市議会では、議会での議論はもとより、ワクチン接種に関する提言など、コロナ禍においても市民が安心して暮らすことが

解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年の干支である「寅」は、「動く」を意味し、春が来て草木が生ずる状態を表していると言われて



個性輝く、十勝・帯広へ

帯広市長 米沢 則寿

々と積み上げられてきた財産や、ふるさとへの誇りを、未来へ継承していかねばなりません。

十勝・帯広では、一昨年来の新型コロナウイルス感染症による地域社会への影響が、今なお残っています。感染の再拡大を防ぎ、暮らしや社会経済活動の回復を図ることが大切です。そして、コロナによって一層加速する社会経済の変化に対応し、地域の特性や資源を活かした、持続可能なまちづくりへつなげていく必要があります。

や物が行き交う交通の要衝として、さらなる発展が期待されます。また、ナショナルサイクルートの指定や日高山脈襟裳国定公園の国立公園化の動きなどを追い風に、雄大な自然や豊かな食を活かしたアウトドア観光の振興を図ることにより、地域の活力をさらに高めていけると考えています。

私は、未来を見据え、皆さまの知恵を結集しながら歩み続けることで、個性輝き、持続的に発展する十勝・帯広がつけられるものと確信しています。

本年が、次なる10年の飛躍、そして明るい未来につながる幕開けとなることを願い、新年の挨拶といたします。



第14回 天馬賞の様子

2日(日)は、ばんえい競馬を代表する人気馬が出走する伝統の高重量戦「農林水産大臣賞典第44回帯広記念」、3日(月)は、4歳最強馬決定戦「第15回天馬賞」と、スターホースが競い合うビッグレースが続きます。

最高峰の重賞競走  
「帯広記念」と「天馬賞」

ばん馬の音を立てて噴き出す真っ白な鼻息や体から立ち上る湯気は、真冬のばんえい競馬の醍醐味です。お正月は、帯広競馬場で力強い大迫力のレースを観戦しませんか。

新年のばんえい競馬は、2日(日)から4日(火)まで3日間連続で薄暮開催します。

新年は2日(日)から  
3日間連続薄暮開催

来場者の皆さんが楽しめるイベントを多数ご用意してお待ちしています。

問い合わせ ばんえい振興課 (西13南9、帯広競馬場内、☎34・0825)

お正月は  
ばんえい十勝へ  
1月2日から4日まで連続開催

開門・発走(予定)時刻

1月2日(日)~4日(火)	
開門	10時50分頃
第1レース	13時頃発走
最終レース	19時頃発走

※開門時刻などは変更となる場合があります。



詳しくは、ばんえい十勝のホームページをご覧ください

ばんえい競馬  
新春イベント!

2日(日) 千支菓子を  
先着1000人へ  
プレゼント!

\*平原太鼓によるお迎え  
郷土芸能平原太鼓「祝太鼓」でお迎えます。  
○時間 開門時(10時50分)  
○場所 入場門付近



\*元競輪選手の後閑氏×古林教授  
スペシャルレース予想  
元競輪選手の「BOSS GOKAN」こと【後閑信一】さんが帯広競馬場初見参!! 北海学園大学教授【古林英一】さんとともにレース予想を行います。  
○時間 ①14時30分 ②15時  
○場所 2階東側特設ステージ

毎年恒例の新春イベントを今年も開催します! レースだけではなく、家族や友人と楽しめるイベントを企画しています。来場者プレゼントもご用意していますので、ぜひ競馬場へ、遊びに来てください!

3日(月) お楽しみ袋を先着  
1000人へプレゼント!

\*ばんば魂×鞍馬道 スペシャルレース予想  
FMラジオ番組「ばんば魂」メンバーが、帯広競馬場に登場!!ばんえい競馬YouTubeチャンネル「鞍馬道」でもおなじみの【スキンヘッドカメラ】のお二人とレース予想を行います。  
○時間 ①14時35分 ②15時05分 ③15時35分 ④16時10分  
○場所 2階東側特設ステージ



\*お子様向けイベントもあります!  
ふれあい動物園内でにんじんをご購入いただいた小学生以下のお子様にお菓子をプレゼントします! ちびっこクイズラリーもあります。





# 発達が気になる子どもの おうちでの過ごし方

## 発達で楽しく生活するためのヒント

発達の気になる点や、おうちでの過ごし方について相談できる場所があります。

**問い合わせ** 子育て支援課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9700）

### おうちでの 親子の上手な過ごし方

発達が気になる我が子と過ごす中で、「こんな時どうしたらいいのかな？」と悩むことはありませんか。  
お子さんが好きな遊びをやめられずにかんしゃくを起こす、注意しても同じことを繰り返すなど、

親子間のコミュニケーションに悩んだ時は、相談機関の専門家と一緒に考えていくことが大切です。今回は、「おうちでの過ごし方」と「保護者の心構えや接し方」のポイントについて、帯広市発達支援センターに指定されている帯広児童養育センターの吉田所長に話を伺いました。

## 子育ての専門家に 聞いてみました！

ひとりで悩まず、  
私たちに、相談してください！



帯広児童養育センター  
所長 吉田有貴子さん

### Q1 子どもとの関わり方で家族に大切にしてほしいことは何ですか？

**A1** まずは、家族が頑張りすぎないこと。子どもの発達を促すために何をしてあげるとよいか分からない時には、お父さんやお母さんが好きなこと、自分たちが楽しいと思うことに子どもを巻き込んでみることをお勧めします。料理が好きなお母さんならクッキーづくり、お絵描きが好きなら塗り絵などを試してみてください。何も思い浮かばないという人は、自分が子どもの時に遊んだことを思い出してみると、アイデアが出てくるかもしれませんよ。

### Q2 冬はどんな遊び方がありますか？

**A2** 暖かい服装で外を一緒に散歩してみましょう。ふわふわな雪に触る、つるつる路面を歩くなど、子どもの身体づくりにいい影響を与えます。家の周りを一周歩くだけ、玄関先でバケツに雪を入れるだけなど、家族が負担にならないことから始めましょう。子どもは一度の経験では楽しめないことが多いです。「遊びに連れて行ったのに楽しんでくれなかった」とがっかりせず、繰り返し経験させることで、少しずつ楽しめるようになってくれます。

### Q3 日常の中でお勧めの関わり方はありますか？

**A3** おうちの中ではお手伝いをお願いしてみましょう。テーブルをぬれタオルで拭くなど、簡単なことから始め、上手にできたら目いっぱい褒めて、幸せな気持ちにしてあげてください。また、便利な道具も活用してみましょう。キッチンタイマーで時間を区切ることで、活動の切り替えがスムーズになったり、これから出掛ける場所の写真を見せることで、見通しがついて行動を起こしやすくなる場合もあります。

### 発達の相談場所

お子さんの気になる点を一緒に整理したり、今後の関わりについて一緒に考えてみませんか。電話相談や来所相談ができるので、まずは左記へ問い合わせください。

#### 〇子ども発達相談室

電話 25・9700

場所 保健福祉センター

受付 平日8時45分～17時30分

#### 〇帯広市発達支援センター

電話 36・2085

場所 帯広児童養育センター

受付 平日8時30分～17時30分

表 令和2年度青少年のインターネット利用状況

	小学生	中学生	高校生	平均
利用率	90.5%	97.4%	98.9%	95.8%
利用時間/日	146分	200分	267分	205分
利用内容	動画視聴が最も多く、ゲーム、コミュニケーション、音楽視聴、情報検索の順に続く。平成26年度調査以降、動画視聴が増加傾向。			

出展：青少年のインターネット利用環境実態調査（内閣府）



# 非行、ネット被害、薬物 から子どもたちを守る

## 街頭巡回指導の声掛け状況など

令和3年4月～10月に、中心街や郊外の商業施設などで223回の巡回指導を実施し、343人の青少年に声掛け指導を行いました。保護者を伴わないゲームセンターの利用や、自転車走行中のスマートフォン操作などに対する声掛けが多くなっています。

少年非行の未然防止のほか、ネットトラブルや薬物の被害に巻き込まれないよう、街頭巡回や啓発活動を行っています。

**問い合わせ** 学校地域連携課（市庁舎8階、☎65・4161）

### SNS利用に伴うトラブル コロナ禍の利用時間増加も一因

情報化社会の進展により、スマートフォンなどの情報通信機器が普及し、青少年のインターネット利用が進んでいます（表）。それに伴い、有害な情報に接する機会やSNSに起因するいじめ被害が全国的に増加傾向にあります。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、在宅時間が伸び、インターネットやSNSを利用する時間が増えたことで、犯罪被害やトラブルに巻き込まれることも懸念されています。

#### 親子でルールづくりを

子どもが安全にSNSを利用するには、保護者が子どもの発達段階に応じてインターネット利用を適切に管理する必要があります。利用内容や利用時間を管理するペアレンタルコントロール機能を積極的に活用していきましょう。

※ペアレンタルコントロール機能  
子どもが利用するスマートフォンなどを保護者が管理する機能で、ウェブサイトの閲覧制限やアプリの利用制限を設定できます。

#### 青少年の行動を見守る 街頭巡回指導の現状

青少年センターでは、不良行為や問題行動の早期発見により、非行の未然防止を図るため、街頭巡回指導を実施しています。



街頭巡回指導の様子

### 「子ども110番の家」に登録してみませんか

子どもが登下校の際、身に危険が迫ったときなどに駆け込む場所が「子ども110番の家」です。逃げ込んだ子どもを保護し、110番通報や、保護者連絡するなどして、犯罪被害を未然に防止します。地域の子どもたちが、安心して登下校できるよう、皆さんの協力をお願いします。



令和2年、帯広警察署管内において、大麻取締法違反で検挙された13人のうち、10～20代が8人と半数以上を占めています。若者が多い背景としては、違法性・有害性に対する意識の低さ、SNSを通じた売買による入手の容易さなどがあるといわれています。また、使用する動機は、興味本位やその場の雰囲気、仲間外れにされたくないなどがあります。大麻は、覚醒剤に手を出すことにつながりかねない、危険な薬物です。絶対に手を出してはいけません。

### 未成年者の大麻乱用が問題に！ 人体や社会へ悪影響と危険性が！

# 防災かわら版

いつ発生するか分からない災害に備え、必要な災害対策を再確認しましょう。

**問い合わせ** 危機対策課  
(市庁舎5階、☎65・4103)



## 災害時の情報収集方法の紹介



適切な避難行動を行うためには、正確な情報を早期に収集することが重要です。災害時の状況によっては、欲しい情報がすぐに得られるとは限りません。日頃から、複数の情報収集方法を確認しておきましょう。

### 3 緊急速報メール・エリアメール

緊急地震速報や災害時の避難情報などを、登録の有無に関わらず市内全域の携帯電話にメールを一斉配信します。  
あらかじめ携帯電話の受信設定を確認してください。



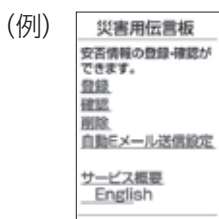
### 4 SNS(ソーシャルネットワークワーキングサービス)

市公式LINE・Twitter・Facebookで、緊急警戒情報をはじめとした各種防災情報を発信しています。

- LINE
- Twitter
- Facebook

### 7 災害用伝言板

災害時に携帯電話各社が開設するメッセージの伝言板提供システムです。使用方法は、ご利用の携帯電話会社へご確認ください。



### 8 災害用伝言ダイヤル

災害の発生により、被災地への通話が増加し、電話がつながりにくい状況になった場合にNTTが提供を開始する声の伝言板です。  
毎月1日、15日などには体験利用もできます。

- 災害用伝言ダイヤル「171」
  - 音声を録音 171+1+被災地の人の電話番号
  - 音声を再生 171+2+被災地の人の電話番号
- ※自宅の電話番号は録音・再生とも市外局番から

## 1 緊急情報一斉伝達システム

固定電話、ファクス、登録制メールで災害情報を受け取れるほか、指定の電話番号に発信すると市が配信した災害情報を確認できるサービスを行っています。

### 1 固定電話、ファクス

市内在住の携帯電話を持たない人や、視覚・聴覚などに障害がある人が対象です。危機対策課窓口や電話(☎65・4103)で登録を受け付けています。

### 2 登録制メール

市内在住の携帯電話を持つ人が対象です。  
☑ bousai.obihiro-city@raidens3.ktaiwork.jpに空メールを送ると登録できます。



### 3 テレホンサービス

☎050・5212・5254に発信すると、市が配信した災害情報を自動音声で確認できます。(通話料金は利用者負担)

## 2 市ホームページ

緊急警戒情報をはじめとした各種防災情報を発信しているほか、国や北海道などが発信する気象情報や河川の水位情報などのウェブサイトにもリンクしています。

市ホームページID.1002212



## 5 ラジオ

コミュニティFMは、災害に強く、地域のきめ細かい情報を収集することができます。停電などに備え、日頃から電池の予備と周波数を確認しておきましょう。ラジオを聞くことができるスマートフォンアプリもあります。

- FM-WING ..... 76.1MHz
- FM-JAGA ..... 77.8MHz
- NHK第1 ..... 603kHz
- NHK第2 ..... 1125kHz

## 6 テレビ

地上デジタルテレビのデータ放送では、気象警報や注意報などの災害情報を確認できます。災害後、通電している場合は、有効な情報収集手段です。

リモコンのdボタンから確認できます



## 9 北海道防災ポータル

道内市町村の防災情報や気象情報を発信する北海道のウェブサイトです。  
避難所の開設状況を確認できるほか、気象警報や注意報などを配信する「北海道防災情報メール(登録制)」も利用できます。



## 10 スマートフォン用アプリ

スマートフォンを使用している人は、アプリから防災情報を入手することができます。

【参考】

- スマ保災害時ナビ (ファーストメディア、三井住友海上火災保険)
- Yahoo!防災速報
- NHKニュース・防災

## 冬季防災訓練

冬季の災害を想定した救助救出訓練や避難所の体験を行います。また、親子向けの防災教室も実施します。

日時 2月5日(土)、13時30分～17時30分  
場所 緑丘小学校(西14南17)  
定員 【一般訓練】先着100人、【親子防災】抽選30人  
申し込み 1月14日(金)までに、電話で危機対策課へ。



ガレキからの救助救出訓練



段ボールベッド設営体験



親子でランタン作り

## 防災グッズ展

家庭で備える防災用品や市の防災資機材を展示します。また、市内小中学校で実施した親子防災講座について、パネルで紹介します。

日時 1月24日(月)～28日(金)、9時～17時(初日は12時から、最終日は15時まで)  
場所 市民ホール(市庁舎1階)



## 備蓄食を食べてみませんか

家庭や職場などでの災害への備えの参考にいただくため、市の備蓄品で令和4年4月に賞味期限を迎えるアルファ米を配布します。

配付内容 アルファ米(山菜おこわ)3400食  
対象 市内の町内会、自主防災組織、学校、企業、団体など  
受け取り 2月中旬に危機対策課にて受け取り(予定)  
申し込み 1月31日(月)までに、電話で危機対策課へ。(申し込み多数の場合、抽選または配布数量を調整)





六花亭製菓株式会社 代表取締役副社長

小田 文英氏

帯広市長

米沢 則寿

令和4年に開拓140年、市制施行90年を迎える帯広市。節目の年を迎えるに当たり、この地域の「歴史」「文化」「資源」を大切にしながらお菓子作りや文化活動に取り組まれてきた、六花亭製菓株式会社の小田副社長と対談しました。担当課 広報広聴課

# 未来を信じるまち

## 春対談 新

### 共に歩んできた歴史

**市長** 帯広市は今年、開拓140年、市制施行90年を迎えます。

私が12年前、市長に就任した時「まちづくりの基本は、その地域にある特有の歴史・文化・資源などを生かすこと。これらを生かして市民の皆さんとともに取り組んでいくことが大切だ」とアドバイスをしてくれた方がいました。市の節目となる年の対談に当たり、十勝・帯広の歴史・文化・資源を大切にしながら、お菓子作りや文化活動に取り組まれ、今や全国的に知られている六花亭さん、とりわけ後継者として未来に歴史・文化をつないでいく立場の小田副社長とお話したいと思いました。

**小田** ありがとうございます。実



は、弊社の創業は市制施行と同じ頃であり、今年、89年を迎えます。改めて、帯広のまちと共に歩んできているのだと思います、嬉しくなりました。

**市長** 六花亭さんには、開基70年記念のお菓子「ひとつ鍋」に始まり、前回の130年でも「マルセイキャラメル」を作っていたいただきとても感謝しています。

**小田** 今も残る商品ができ、こちらこそありがたいお話をいただきました。

**市長** 開基70年の頃、私は4歳でしたが、思い返すと最初に口にした「**最中**」は、「ひとつ鍋」でした。最中といえば、仙台の「白松がモナカ」を父が出張土産に買ってきただけがありました。お菓子の歴史を感じたことを覚えてい

**小田** あのタイプの和菓子が、真中と呼ばれることを知る前に「ひとつ鍋」として覚えていたということですね。

### 愚直に努力し続けること

**市長** 新しく日ハムの監督に就任された新庄さんが、北海道で食べたいものを聞かれ、「マルセイバターサンド」を挙げていて、驚くと同時にとても嬉しく感じました。

**小田** 本当にびっくりしました。数々のおいしい食べ物がある中から選んでいただけて光栄です。

**市長** 六花亭さんのお菓子は、市のふるさと納税の返礼品としても人気を誇っています。北海道を代表するブランドだと多くの人が感じていて、このことだと思います。

**小田** お客様が持つ印象はそれぞれですので、私たちにはコントロールできません。その中で何ができるのかと考えると、ひたすら自分たちがおいしいと信じているお菓子を作ることにしかありません。そこに共感していただいた時に、初めて、「いいね」と評価してくださるものだと思います。

**市長** なるほど。まずは、自分たちがおいしいと思えるものを作ってきた結果なのですね。

**小田** はい。弊社の基本方針は「おいしいお菓子を作ろう、たのしいお菓子の店を作ろう、みんなのゆたかな生活を作ろう、そして成長しよう」の四つです。

お菓子だけではなく食べ物は何でもそうだと思いますが、手を抜かないことが最高の技術だと思います。

ます。手間を惜しまなければいいものができる。そう思うと、創業以来、愚直にお菓子を作り続けてきたこと、真面目にお菓子と向き合ってきたことが、お客様の嗜好が変わり続ける中でも、変わらず受け入れていただけている要因なのではないかと思っています。



創業時の店舗(昭和8年)

**市長** 六花亭さんが大切にしているものと、私が市長として大切にしているものが重なると感じました。六花亭さんの基本方針と同じく、まちづくりも市民の皆さんの幸せを考えながら、誠意をもって愚直に取り組むことが大切だと思います。

もう一つ、先ほどのお話の中で「なるほど」と思った部分は「手間を惜しまない」という言葉。ひと手間をかけることが仕事なのに、高度経済成長期に合理化・効率化することだけが仕事だという考え方に変わってしまったように感じます。一人ひとりの能力はそれほど変わらないと思いますが、ひと手間を加える努力ができるかどうかで差がつくのではないかと思います。

**小田** そうですね。本来、仕事とは面倒くさいものだと思います。お給金が発生している時点で、面倒くさくない仕事なんて無いんですよ。

**市長** ひと手間・面倒をかけるから価値が生まれます。この地域の

文化の礎である開拓や農業は、まさに積小為大、小さなことを積み上げてきたことで、成果を出してこられたのだと思います。

### 古びれない理由

**小田** 積み上げていく、代を重ねていくという意味では、時代に合わせた既存のお菓子の手直しをすることも大事にしています。ガラツトリリニューアルした「万作」のようなケースもありますが、味を少しだけ変えるような地味なリニューアルもしています。ここ数年ですと、例えば「百歳」の中に入っているジャムの量を増やしてインパクトのある味に改良したり、「大平原」もバターの量を増やし、より濃厚な味にしたりです。「マルセイバターサンド」も、過去4回、5回とマイナーチェンジを繰り返しています。それが同じ名前でも、古くならないお菓子として皆さんに召し上がっていただける要因なのだと思います。

**市長** 皆さん、気が付いていないのではありませんか。

**小田** はい、大きな変化ではないので、スムーズに受け入れてくださっているように感じます。一方で、帯広市の開基90年に合わせて発売した「五十万坪」のように、時代に合わず終売した商品もあります。まちづくりや市民サービスにおいても、時代に合わせて見直ししたり、減らすことも大事ではないでしょうか。そこで余力を出さないこと、新しいことには取り組みたいと思います。

**市長** 道内7空港の民間委託もそうですが、民間のノウハウの活用によりサービスが向上する場合は、

行政から民間に移すことで、別のサービスの充実につながることもできます。いきなりは難しいですが、少しずつ見直していくことが大切だと思います。



**小田** なるほど、じわじわと進んでいるんですね。

**市長** はい。できるだけ、長期的な視点を持ち、細心かつ大胆に心を掛けていきます。まずしっかりと咀嚼し、どこまで行政サービスとして行うべきかを考えます。会社のマネジメントもそうだと思いますが、一つの目標を達成して成果が出ると、ついまた次と際限なく投資や人材採用を行いたくなるものですが。

**小田** 一時的に会社が大きくなっても、中身を充実させないと、続かなくなると思います。体ばかり大きくしようとしても足腰が立たなくなるので。お菓子屋としても筋力をつけることがすごく大事なことでと思っています。

### 十勝・帯広の存在感



**市長** 六花亭さんは、この地域の歴史や自然にちなんだお菓子を作られています。「ひとつ鍋」や「十勝三戸」など、商品名の意味などよく知らずに食べていて、あとで地域の歴史を学んで名前の由来を知

るといった経験があります。十勝・帯広の子どもたちは、お菓子を通じて、ふるさとの歴史を心に刻んでいるとも言えます。

そして、東京では500円以上もするようなケーキが、ここではとても廉価で楽しめます。六花亭さんの価格は、十勝ならではと思

いますが。  
**小田** そうですね(笑)。お菓子は、大きく贈答・お土産用と日々のおやつ用があると思います。贈答用ですと、ある程度値段が高い方が受け取る方もありがたいと思うか

もしれませんが、日々のおやつとなると、ポケットマネーで買えるようなものでなくては成立しません。創業者の小田豊四郎は「日々のおやつの中から代表になるものが出てきて、それが銘菓になれば

いい」と考えていました。それは今も変わらず、日々の「おやつ屋」でありたいと考えています。

**市長** 自分の家も決して裕福ではなかったのですが、当時、毎日おやつが用意されていたわけではありませんでした。それでも、東京で生活するようになってから、帯広で

食べた思い出のおやつの方がおいしいと気付き、とても誇らしく思いました。六花亭さんをはじめ十勝のお菓子屋さんは、十勝の子どもたちのお菓子の「基準」を高めて

てくれていると思います。  
**小田** 確かににお菓子に限らず、地元のおいしい味は、誇りに思えますよね。

**市長** 十勝のお菓子のレベルはとても高いのに、低価格であることが素晴らしいと、昨日、改めて本州出身の妻とも話していたところ

を感じられるところは、そう他には無いと思います。

**小田** 恐らくはそうですね。例えば、就職活動ランキングを見ると、お菓子屋が地方銀行や電力会社と肩を並べている地域は他にありません。北海道では、お菓子に対して、元気な産業のイメージを持って

たり、身近に感じていただけているのだと思います。  
お菓子だけではなく、日常の中には私たちに何でもないものでも、魅力的なもの、誇れるものは数多くあると思います。じ

ゃがいもやアスパラを1箱、本州に送るととても喜んでもらえて、「これ高かったでしょう」と、値段以上に喜んでもらえます。道外

から見ると、すごく価値があることなんだと気付かせてもらえます。「フードバレーとかち」はそういう視点ですよ。



**市長** そうです。「食」は生きていく上の基本であり、決して無くなりません。日本の人口は減って

いきますが、これから他の国では人口が増えることを考えると、この地域の存在感を「食」と「農」でアピールしていくことが重要だと思

います。12年前に「フードバレーとかち」の旗をあげました。

私は、この産業政策をオール十勝で進めていく上で、帯広が執る

べきリーダーシップについて考えました。「黙って俺について来い、責任は俺がとる」式の日本伝統の

リーダーシップではなく、荷車に例えれば前を預かる者として後ろから支え押ししてくれる人たちの

状況や気持ちに常に思いを致して、全員で手分けして前に進む。そのためにはリーダーは何よりも「信頼」してもらうことが大事。「帯広

は間違わないし、もし何かあつて方向を変える時も後ろで押している自分たちの思いを理解し必ず声を掛けてくる」と思ってもらえる

関係を築くこと。これこそが今の時代に必要なリーダーシップであり、すべてにおいて信頼こそが礎

であると思います。「フードバレー帯広」ではなくて「フードバレーとかち」とした所以でもあります。

**市長** 私たちが次世代の人たちが幸せに思うことは何かを考えてきたからだと思います。  
**小田** それは今の十勝にも受け継がれていると思います。十勝のいいところは「人が我慢強く、根気

### 未来を信じるまち・帯広



本が急成長していく経済下でも、背伸びせず、私たちの先輩は、身の丈にあったことに取り組んできた。未来を信じて、今やるべきことをしっかりと認識し、使命感を持ち、努力や苦勞を重ねながら、今の時代にあつてよかつたと思えるものを一生懸命につくって遺してくれたのだと思っています。



緑ヶ丘公園内にある百歳の鐘 (1982年 六花亭製菓 寄贈)

**市長** 自分たちや次世代の人たちが幸せに思うことは何かを考えてきたからだと思います。  
**小田** それは今の十勝にも受け継がれていると思います。十勝のいいところは「人が我慢強く、根気

強い」ことだと感じており、私が十勝・帯広に居を構えてよかつたと思えるのは何よりもそれです。仲間がみんな、仲間がかかつて、いいもの、おいしいものを作ろうねという方向に向かって進んでくれる。じりじりと一緒に進んでくれる仲間がいてくれるからこそ、六花亭の今があると思っています。

**市長** なるほど。努力してもしなくとも同じだと感じたときには、人は我慢なんかできないと思えます。頑張っていれば、いつか報われると信じられる、そういう未来志向がこの地域の持つ強さの根源なのでしょ

**小田** 確かにそうですね。このお菓子を遺そうという思いや、この建物を長く大事にしようという思いを持つのは今のことで、それを未来の人がどうするかは正直分かりません。でも、思いをつないでくれると信じて託すことで、歴史は積み重なっていくのだと思

ます。この建物は六花亭の本店なんだと、50年100年経った時も当時の面影が残るように長く大切にしようという思いのバトンをつないでいく。そんな覚悟が未来を信じるということだと思

**市長** 先人たちは、誠実に前向きに取り組んでいたから、まちづくりはきつと上手くいくということを、これまでの実践で見せてくれたのだと思います。もちろん、いろいろな問題も起きるかとは思いますが、それらを乗り越えて、10年経つた時に、「あの時あの人たちは、こんな思いでこれだけのことを、決して諦めずやり遂げたのか」という

うまちなつていっているといいですね。そうならば、10年後もその先も、未来を信じるまち・帯広でいられるのではないのでしょうか。

(終)

## 歴史を伝える六花亭のお菓子

帯広市の周年を記念して製作いただいたお菓子と対談の中で登場したお菓子をご紹介します。

- 1952年 ひとつ鍋**  
開基70年 市制施行20年記念  
鍋をかたどった最中。依田勉三が開拓時に詠んだ句「開拓のはじめは豚とひとつ鍋」に由来しています。
- 1953年 十三戸**  
晩成社が帯広に入植した際の13世帯にちなみ、当時のわらびの家をイメージしたこしあん入りの焼き菓子です。
- 1963年 大平原**  
十勝平野がモチーフの道産バターたっぷりの香り豊かなマドレーヌです。
- 1972年 万作、五十万坪**  
開基90年 市制施行40年記念  
「万作」は福寿草の愛称のこと。発売当初はまんじゅう菓子でしたが、現在はパウンドケーキにリニューアルされています。  
「五十万坪」はきんつばのお菓子でしたが、発売を終了しています。
- 1982年 百歳、おかげさま、晩成**  
開基100年 市制施行50年記念  
「百歳」はスポンジとパイの間にブラックカラントジャムをサンドしたお菓子です。  
「おかげさま」は発売当時、青えんどうの甘納豆でした。今は、ジャンドゥーヤチョコを挟んだ雪輪型の最中です。  
「晩成」は、あんこをお客様に挟んでいたが、当時としては画期的な最中でした。
- 2002年 霜だたみ**  
開基120年 市制施行70年記念  
初霜が降りた地面を踏みしめた時の音と感触に、チョコレートパイの食感とイメージを重ねて「霜だたみ」と名付けられました。
- 2012年 マルセイキャラメル**  
開基130年 市制施行80年記念  
芳醇なバター風味と、時間と共に変わる食感が楽しいキャラメルです。

### 市民文化ホールのイベント

場 市民文化ホール(〒080・0015西5条南11丁目48番地2)

担当課 生涯学習文化課

#### ◆ヴァイオリン&ピアノによるクラシック名曲コンサート

市と株式会社オカモトが企画するクラシックコンサート。チケットは、とかちプラザ、市民文化ホールなどで販売。

日 1月22日(土)、14時~15時30分  
 費 1000円(高校生以下無料)、全席自由

問 とかちプラザ(西4南13、☎22・7890)

#### ◆第32回親と子のわくわく音楽会

鬼滅の刃、ドラえもん、なつぞらなど、なじみのある曲をオーケストラで楽しめる演奏会。

対 小学校低学年以下と保護者

日 1月30日(日)、14時30分~15時30分

定 抽選700人

申 1月10日(祝)までに、往復はがきに「申込時の記載事項」(8頁)を書いて、市民文化ホール(☎23・8111)へ。

### 森の交流館・十勝のイベント

場 森の交流館・十勝(西20南6、☎34・0122)

#### ◆第85回インターナショナル・トーク(ベトナム)

ゴック国際交流員の自己紹介や母国ベトナムのおもしろい事実などについて紹介する。

対 中学生以上

日 1月8日(土)、18時30分~20時

市ホームページID.1001475

#### ◆第66回キッズ・プレイグラウンド(ベトナム)

歌やダンスなどを通じて、外国文化に触れられる遊びの場。

対 6歳までの子どもと保護者。兄妹の参加も可能

日 1月15日(土)、10時30分~12時

定 抽選40人

申 1月7日(金)までにWEBフォームから申し込み。



市ホームページID.1009965

### 帯広市消防出初式

消防職団員による行進、帯広土木事業組合による木遣りやはしで垂りを行う。そのほか、車両展

このイベントは、新型コロナウイルス感染症の影響で中止になりました

日 1月5日(水)、10時~11時10分

場 よつ葉アリーナ十勝(大通北1)

問 消防課(西6南6、消防庁舎1階、☎26・9128)

### 「本が泣いています」展

汚れたり破損した状態で返却された図書館の本を展示。図書館の利用マナーについて改めて考える。

日 1月14日(金)~27日(木)、10時~20時(土・日曜日は18時まで)

場 図書館(西2南14、☎22・4700)

### 児童会館のイベント

場 申 特に記載がない場合、各申込期間に、直接または電話で児童会館(緑ヶ丘2、☎24・2434)へ。

#### ◆親子囲碁入門教室

親子で囲碁の基礎を学ぶ。申し込み不要。

対 小・中学生と保護者

日 1月10日(祝)、10時~12時

#### ◆もっくん教室「もちつきぺったん」

棒を輪ゴムでつなげて、本当にお餅をついているかのような動きをするおもちゃを作る。

対 幼児と保護者

日 1月12日(水)、①10時~10時15分、②10時30分~10時45分、③11時~11時15分

定 各先着2組

申込期間 1月4日(火)~12日(水)

#### ◆きらきら人形劇場

幼児から小学生向けの人形劇。1月の出演予定は「とうきび座」です。

対 幼児・小学生と保護者

日 1月16日(日)、14時~14時40分

定 先着20人

申込期間 1月4日(火)~16日(日)

#### ◆もっくん教室「あったか手袋」

画用紙で作ったミトン型手袋に毛糸やモールなどを貼る。

対 幼児と保護者

日 1月19日(水)、①10時~10時15分、②10時30分~10時45分、③11時~11時15分

定 各先着2組

申込期間 1月9日(日)~19日(水)

#### ◆親子おもしろ教室「トラちゃん貯金箱」

水車の仕組みやバランスについて覚えながら、コインを入れるとトラちゃんの顔がクルクルする貯金箱を作る。

対 幼児、小・中学生と保護者。小学校低学年以下は保護者同伴

日 1月22日(土)、①9時30分~10時、②10時30分~11時

定 各先着6組

申込期間 1月8日(土)~21日(金)


#### ◆星の観察会『シリウス&星のゆりかごオリオン大星雲をみよう!』

冬の夜空を見上げ、望遠鏡での天体観察を行う。

日 1月28日(金)、19時~20時15分

定 先着20人

申込期間 1月14日(金)~28日(金)



# 帯広市からの お知らせ

Information

1

月

申し込み方法などの記載がない場合は、参加無料ですので当日会場へ直接お越しください。

詳細は、各問い合わせ先に確認してください。(施設ごとに業務時間が異なります)

市役所代表 ☎24・4111、FAX 23・0151  
 帯広市ホームページ <https://www.city.obihiro.hokkaido.jp/>

### ■お知らせの見方

対=対象 日=日時 場=場所 定=定員  
 費=費用 申=申し込み 問=問い合わせ ☎=電話  
 F=FAX ☒=Eメール HP=ホームページ

### ■カテゴリアイコンの見方



### 往復はがきなど申込時の記載事項

- ① イベント・教室名(希望する日時・曜日・コースなど)
  - ② 住所(郵便番号も) ③ 氏名(ふりがな) ④ 電話番号
  - ⑤ 生年月日(スポーツ教室のみ) ⑥ 性別(スポーツ教室のみ)
  - ⑦ 年齢(高校生以下は学校名・学年、年中、年長なども)
  - ⑧ 保護者氏名(小学生以下の場合) ⑨ 返送先(往復はがきの場合)
- 特に記載のない場合、申し込みは1人(組)1通。  
 直接窓口で申し込む場合は、返信用のはがきを持参。

### 広報掲載記事に関連するWEBページを簡単に探せます!

広報記事内に記載されている7桁の数字(ページID)を、市ホームページ内の「広報ページID検索」欄に入力するだけで該当WEBページの詳細な情報を確認できます。ぜひご利用ください。

問 広報広聴課(市庁舎3階、☎65・4109)

### 新型コロナウイルス感染症対策について

各種イベントなどに参加される際には、マスクの着用、施設入退館時の手指消毒、3密(密集・密接・密閉)を避けるなど、新型コロナウイルス感染症の拡大防止にご協力ください。

また、掲載している情報は編集時点(12月13日現在)のもので、新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントなどが中止・変更になる場合がありますので、ご了承ください。

最新の実施予定は、各問い合わせ先に確認してください。

### 仕事お悩み夜間相談会

長期無職、自信喪失、就職不安などについての夜間お悩み相談会を開催。申し込み不要。

対 市内在住、家族の人も可

日 ①1月25日(火)、②28日(金)、③2月15日(火)、④18日(金)、いずれも17時~20時

場 自立相談支援センターふらっと(西6南6、ソネビル内、☎20・7366)

担当課 生活支援第1課

### 消費者問題の無料弁護士相談会

契約トラブルや悪質商法など、消費者問題についての無料弁護士相談会を開催。

日 1月21日(金)、13時30分~15時  
 定 先着3人(1人30分以内)

場 申 1月13日(木)までに、直接または電話で消費生活アドバイスセンター(西4南13、とかちプラザ内、☎22・8393)へ。

担当課 商業労働課



### 魅力たくさん！十勝探訪【考古学編】

十勝管内の遺跡や出土品などを紹介する講演会。

日 1月12日(水)、14時～15時30分(オンラインで同時配信)

場 百年記念館(緑ヶ丘2) 定 先着50人

申 1月5日(水)までに、電話で十勝圏複合事務組合事務局総務課(☎37・3491)へ。オンライン受講の場合は申し込み不要。

担当課 百年記念館



### とち大平原交流センターのイベント

場 問 とち大平原交流センター(川西町基線61、☎53・4780)

#### ◆かるた大会

十勝ならではの珍しいかるたを集めて、みんなで楽しく交流する。

日 1月8日(土)、10時30分～12時

定 先着20人

市ホームページID.1010423

#### ◆天然の冷凍庫でアイス作り体験

雪遊びをしながら、アイスクリーム(100ミリリットル)を作る。

対 親子

日 1月9日(日)、10時30分～12時

定 先着10組 ￥1組1000円

申 1月6日(木)までに、電話でとち大平原交流センターへ。

市ホームページID.1010427



### スポーツ課からのお知らせ

問 スポーツ課(市庁舎8階、☎65・4210)

市ホームページID.1005456

#### ◆令和3年度ゴルゲート練習会

ゴルゲートの練習会として、施設の開放を行う。

日 場 ▶よつ葉アリーナ十勝(大通北1)、1月7日(金)、21日(金)、2月4日(金)、18日(金)、3月2日(水)、9日(水)、11日(金)、いずれも13時～16時

▶帯広の森コミュニティセンター(空港南町南11)、1月27日～3月24日までの毎週木曜日、いずれも13時～15時30分

#### ◆令和3年度ゴルゲート教室

ゴルゲートの初心者向けの教室。講師による指導の下、分かりやすく解説する。

日 1月23日(日)、13時～15時

定 先着30人

場 申 1月17日(月)までに、直接または電話で帯広の森コミュニティセンター(空港南町南11、☎47・3974)へ。

#### ◆市民クロスカントリースキーツアー

クロスカントリースキーツアーを開催。スキー貸し出し希望者は、申し込み時に連絡ください。

対 小学生以上の市民

日 1月23日(日)、8時～16時

場 糠平湖タウシュベツ川橋梁周辺特設コース(上士幌町)

定 先着38人

申 1月12日(水)までに、電話でスポーツ課へ。



### 動物園からのお知らせ

場 問 動物園(〒080・0846緑ヶ丘2番地、☎24・2437)

#### ◆おびZoo寺子屋野鳥編

動物園内にすむ野鳥たちの秘密について学ぶ。小学生以下は保護者同伴。

日 1月22日(土)、13時30分～14時30分

定 抽選20人

申 12月23日(木)～1月6日(木)までに、郵便はがきに「申込時の記載事項」(8頁)を書いて、動物園へ。市ホームページからも応募可能。当選者には別途通知。

市ホームページID.1005290

#### ◆節分の日イベント

節分に際し、ニホンザルへ落花生など、特別メニューの給餌を行う。今回は来園者による豆まき体験はありません。

日 2月5日(土)、13時30分～

市ホームページID.1007138



### 帯広の森・はぐく一む 1月のお知らせ

小学生以下は保護者同伴。

場 申 問 12月25日(土)～各開催日の前日までに、帯広の森・はぐく一む(南町南9線49、☎66・6200)へ。

#### ◆歩くスキー体験

主に初心者が対象の、歩くスキーの体験・講習会。

日 1月29日(土)、9時30分～11時30分

定 先着30人

◆四季の森めぐり～冬～

森のガイド養成講座の修了生の案内で、いろいろなテーマを基に冬の森を歩く。

日 1月30日(日)、9時30分～12時

定 先着30人

#### ◆森のスキーツアー

コースを外れた森の中まで足を伸ばし、帯広の森の見どころや施設などを巡るスキーツアー。

日 2月5日(土)、9時30分～12時

定 先着15人



### 高齢者ドライビング体験会

自動車学校のコースでのアイスバーン走行や視力検査を通して、運転技術・適性をチェックする。

対 運転免許をお持ちの満65歳以上の市民

日 1月26日(水)、9時30分～11時30分

場 おびひろ自動車学校(緑ヶ丘9)

定 抽選15人

申 問 1月4日(火)～18日(火)までに、電話で危機対策課(市庁舎5階、☎65・4131)へ。

## 市民大学講座



市ホームページID.1006968

場 とち大平原交流センター(西4南13)

申 問 開催日の前日までに、生涯学習文化課(市庁舎8階、☎65・4192)へ。

未就学児(2歳以上)の託児希望は、開催日の一週間前までに申し込み。

講座名	講師(役職)/講座内容	開催日/開催時間	定員
第31集 防災、そして災害時の 手当ての方法	手塚 順子氏(防災士) 災害時、冷静な判断が難しい状況でもすぐに実践できる、身の回りの物を使った防災や手当ての方法について学ぶ。	1月21日(金) 18時30分～20時	先着 40人

## スポーツ教室についてのお知らせ

12月20日(月)から予約受付を開始する教室一覧です。

各教室の開催時間、定員、費用などの詳細は各施設に問い合わせるか、帯広市文化スポーツ振興財団のホームページ、または総合案内(市庁舎1階)、各スポーツ施設、各コミセンに配置している生涯学習情報誌「まなびや」で確認してください。



申し込み方法(各教室の定員を超えた場合は抽選となります)

① ホームページから…希望の教室を選択し、申し込みフォームから送信

HP <https://obihiro-foundation.jp/>

② 直接申し込み…返信用はがきを各施設に持参

③ 往復はがき…「申込時の記載事項」(8頁)を記入



※連続講座は祝日が含まれる場合、開催曜日が変更になる週があります。

開催施設	日程:回数	講座・教室名	対象者	申込期限
市民活動交流センター(問い合わせは帯広の森体育館へ)	2/15(火)	みんなで楽しくリミック教室(1・2歳)	1・2歳児と保護者	1月24日(月)
帯広の森体育館	2/20(日)	お父さんと一緒に体力向上教室～年中・年長～	幼稚園・保育所の年中・年長児とお父さん(お母さんでも可)	1月24日(月)
帯広の森野球場(問い合わせは帯広の森体育館へ)	2/13(日)	健康寿命を延ばすフットケア～足元から健康になろう	50歳以上の人	1月24日(月)
明治北海道十勝オーバル	2/16(水)～3/23(水)の水曜日:全6回	誰でもできる!自重でつくる「しなやかボディ」⑦-II-	16歳以上の人	2月7日(月)
	2/16(水)～3/23(水)の水曜日:全6回	誰でもできる!自重でつくる「しなやかボディ」⑧-II-	16歳以上の人	2月7日(月)
市民文化ホール(問い合わせは明治北海道十勝オーバルへ)	2/17(木)～3/17(木)の木曜日:全5回	ヨガ④-II-	16歳以上の人	2月7日(月)
	2/18(金)～3/25(金)の金曜日:全6回	(暗闇フィットネス)フラッグバーンアウトBLACK BURNOUT	16歳以上の女性	2月7日(月)
市民文化ホール(問い合わせは明治北海道十勝オーバルへ)	2/18(金)～3/25(金)の金曜日:全6回	(暗闇フィットネス)筋膜リリースヨガ	16歳以上の女性	2月7日(月)

場 問 市民活動交流センター(〒080・0012西2南8、ふじまるビル8階、☎20・3004)

帯広の森体育館(〒080・0856南町南7線56番地7、☎48・8912)

帯広の森野球場(〒080・0856南町南7線56番地7、☎48・8338)

明治北海道十勝オーバル(〒080・0856南町南7線56番地7、☎49・4000)

市民文化ホール(〒080・0015西5南11、☎23・8111)

## 第10回 財団杯北海道雪中パークゴルフ大会 兼 帯広市健康スポーツ推進雪中パークゴルフ大会

男女別36ホールストロークプレイの大会。

対 16歳以上の人 日 2月11日(祝)、8時～

場 帯広の森研修センター(南町南7線56番地7) 定 抽選150人 ￥1000円

申 問 1月20日(木)までに、往復はがきに「申込時の記載事項」(8頁)を書いて、帯広の森野球場(〒080・0856南町7線56番地7、☎48・8338)へ。担当課 スポーツ課



**ソーセージ、チーズ作り  
体験研修**

地場産の生乳や肉を使った加工方法を学ぶ。

**場申** 12月28日(火)から各申込期限までに、電話で畜産物加工研修センター(八千代町西4線、☎60・2514)へ。

市ホームページID.1005676

◆**チーズ研修(約1キログラム)**  
日 ①1月22日(土)～23日(日)、②2月5日(土)～6日(日)、いずれも1日目は10時～16時、2日目は10時～10時30分

定 各先着8人 費 各3000円  
申込期限 ①1月14日(金)、②28日(金)

◆**ソーセージ研修(約250グラム)**  
日 1月30日(日)、10時～14時  
定 先着20人 費 1000円  
申込期限 1月21日(金)

◆**ソーセージ研修(プレーンほか全3種、計約700グラム)**  
日 2月13日(日)、10時～14時  
定 先着10人 費 2200円  
申込期限 2月4日(金)

**救命講習**

対 市内在住または勤務地が市内の人

定 電話で問い合わせください。

申 各申込期限までに、帯広消防署救急課(西6南6、消防庁舎1階、☎26・9132)へ。

◆**普通救命講習**  
出血時の止血法や心肺停止、呼吸停止時の心肺蘇生法、AEDの使い方など応急手当を習得する。

日 ①1月9日(日)、②23日(日)、いずれも13時30分～16時30分

場 ①消防庁舎(西6南6)、②柏林台出張所(柏林台西町2)

申込期限 ①1月2日(日)、②16日(日)

◆**実技救命講習**  
1カ月前から前日までに、インターネット上の「応急手当WEB講習」を受講した人が対象の講習会。

日 1月19日(水)、18時30分～20時30分

場 南出張所(西17南41)  
申込期限 1月12日(水)

**健康相談**

保健師、栄養士などが、健診の結果や健康づくりなど健康に関する相談に応じる。

対 市内在住の18歳以上

日 ①1月14日(金)、②28日(金)、いずれも9時30分～11時30分、13時30分～15時30分(1人60分程度)

場申 各開催日の前日までに、電話で健康推進課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721)へ。

**アイヌ刺しゅう教室**

アイヌ文様の刺しゅうを施した布マスクを製作する。

対 小学5年生以上

日 ①1月9日(日)、②10日(祝)、③16日(日)、④18日(火)、⑤23日(日)、いずれも10時～16時(昼休憩12時～13時)

場 生活館(柏林台東町2)

定 各先着10人

申 各開催日の直近の平日までに、電話で地域福祉課(市庁舎3階、☎65・4146)へ。

**都市農村交流センター  
サラダ館の講座・教室**

定 各先着10人 費 各6600円

場申 各申込期限までに、電話で都市農村交流センターサラダ館(西22南6、☎36・8095)へ。

◆**草木染め教室3カ月コース**  
草木染めを学ぶ。

日 1月17日(月)、2月21日(月)、3月14日(月)、全3回、いずれも10時～11時30分

申込期限 1月10日(祝)

市ホームページID.1007831

◆**初めてのパンとケーキ作り教室3カ月コース**

パンとケーキの作り方を学ぶ。

日 1月21日(金)、2月18日(金)、3月11日(金)、全3回、いずれも10時～12時30分

申込期限 1月14日(金)

市ホームページID.1007828

◆**初めての押し花教室3カ月コース**

押し花を学ぶ。

日 1月27日(木)、2月17日(木)、3月31日(木)、全3回、いずれも10時30分～12時

申込期限 1月17日(月)

市ホームページID.1007833

**そば・豆腐作り教室**

場 川西農業者研修センター(川西町西2線59)

申 各申込期間に、電話で農政課(川西町基線61、☎59・2323)へ。

◆**そば作り教室**  
地元産のそば粉を使用し、家庭にある道具だけでそばを作る。

日 1月18日(火)、14時～16時  
定 先着8人 費 1000円

申込期間 1月5日(水)～13日(木)

市ホームページID.1010419

◆**豆腐作り教室**  
地元産の大豆を使用し、絹と木綿の違いなどを学びながら豆腐を作る。

日 1月25日(火)、9時30分～12時  
定 先着8人 費 1500円

申込期間 1月5日(水)～17日(月)

市ホームページID.1010421

**牛乳・乳製品  
料理講習会**

酪農家山岸氏の、牛乳・乳製品を使った料理講習会を開催。

日 1月21日(金)、10時～13時

定 先着20人

費 1700円(協会会員は700円)

場申 1月8日(土)までに、直接または電話で帯広消費者協会(西4南13、とかちプラザ内、☎22・7161)へ。

担当課 商業労働課

**プラザ・エンジョイスクール  
2月パソコン講座**

楽しく分かりやすいパソコン2月講座。

各講座全5回。

対 高校生以上

日 2月3日～18日の各曜日、▶午前の部10時～12時 ▶午後の部13時30分～15時30分 ▶夜間の部18時30分～20時30分

定 各先着20人

費 5000円(テキスト代別途)

場申 1月4日(火)～21日(金)までに、とかちプラザ(西4南13、☎22・7890)へ。



**百年記念館からの  
お知らせ**

場 百年記念館(緑ヶ丘2、☎24・5352)

◆**第40回郷土美術展**

十勝管内で絵画、工芸などの創作活動をされている人たちの作品展覧会。

日 1月14日(金)～30日(日)、9時30分～17時(最終日は15時30分まで)

◆**ロビー展「動画で旅する十勝の歴史2」**

昭和に記録された動画から、帯広・十勝の歩みをひも解く。

日 1月15日(土)～2月6日(日)、9時～17時

◆**博物館講座「十勝川河口の遺跡群」**

十勝川河口～流域に見られる竪穴群跡から十勝地域の古代の姿を紹介する。

日 1月22日(土)、14時～16時

定 先着50人

申 1月4日(火)～21日(金)までに、電話で百年記念館へ。

**子育て広場**

場 特に記載がない場合、健康推進課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9722)

◆**ママと赤ちゃんの相談会**  
テーマごとの講話を行い、個別の相談に応じる。時間はいずれも10時～11時10分  
対 妊娠中または1歳までの赤ちゃんと保護者。①は第2子以降の人も参加できますが、1歳以上の兄弟は参加不可  
定 各開催施設へ問い合わせください。  
申 各開催日の前日までに、直接または電話で各開催施設へ。

開催日	講座名/開催施設・申し込み先
① 1月20日(木)	ママと赤ちゃんのわくわく母乳講座 場 地域子育て支援センターこどもり(西14北2、☎38・2690)
② 1月24日(月)	ママと赤ちゃんのもぐもぐ食事講座 場 保健福祉センター(東8南13、☎25・9722)

◆**1月乳幼児健診のお知らせ**  
5カ月児健診、1歳6カ月児健診、3歳児健診の対象者には事前に個別通知しています。通知が届かない場合や転入された場合など、不明な点は問い合わせください。

**げんき活動コースチャレンジデー**

介護予防のための運動などを体験。開催場所や時間など、詳細は各事業所に問い合わせください。  
対 市内在住の65歳以上

開催日	実施事業所(電話)
1月13日(木)、27日(木)	コムニの里おびひろ小規模多機能型居宅介護事業所(☎20・4567)
1月18日(火)	ジョイリハ西5条(☎49・3060)
1月19日(水)、26日(水)	デイサービスセンター太陽園(☎64・5565)
1月19日(水)、26日(水)	歩くデイゆるり(☎090・9801・7781)
1月20日(木)、21日(金)、27日(木)、28日(金)	通所介護事業所ふるさと(☎41・8341)
1月25日(火)、28日(金)	ツクイ帯広WOW(☎20・1562)

担当課 地域福祉課

### 第41回おびひろ市民芸術祭の参加者を募集

5月に開催するおびひろ市民芸術祭の参加者を募集。

**期間** 1月6日(木)～31日(月)までに、申込用紙を直接または郵送でおびひろ市民芸術祭実行委員会(〒080・0015西5条南11丁目48番地2、市民文化ホール内、☎23・8111)へ。申込用紙は市民文化ホールなどで配布。

**担当課**生涯学習文化課

#### ◆私の作品展

**対**市内で活動する個人

**募集作品**絵画、書道、写真、手工芸、絵手紙など、ジャンル問わず

#### ◆イラスト・ギャラリー

**対**市内で活動する個人、団体

**募集作品**アニメ、イラスト作品

#### ◆私の作品展〈映像〉

**対**市内で活動する個人、団体

**募集作品**1作品5分以内の映像

### 国民年金保険料一部免除が承認された人はご注意ください

経済的な理由などで保険料の納付が困難なときは、保険料を免除する制度があります。このうち、4分の3免除、半額免除、4分の1免除は、免除を受けた残りの保険料を納める必要があります。残りの保険料の納付を忘れると、免除が承認されても保険料未納期間になるので注意してください。

**問**戸籍住民課(市庁舎1階、☎65・4143)、帯広年金事務所(西1南1、☎25・8113、音声案内2番→2番)

### 国民年金に関するお知らせ

令和3年中に厚生年金保険、国民年金などの老齢または退職を支給事由とする年金を受け取られた人には、1月中旬から下旬にかけて、日本年金機構より「令和3年分公的年金等の源泉徴収票」が順次送付されます。

**問**ねんきんダイヤル(☎0570・05・1165)

**担当課**戸籍住民課

### 1月定期募集分市営住宅入居者を募集

印鑑、マイナンバー確認書類および身元確認書類を持参の上、直接お越しください。申し込み方法、入居者資格、募集住宅などは問い合わせください。その他、随時受け付けをしている住宅もあります。

**日** 1月11日(火)、8時45分～19時、12日(水)、13日(木)、8時45分～17時30分

**場**市庁舎10階第5A会議室

**申**問住宅営繕課(市庁舎3階、☎65・4190)へ。

### 令和4年度北海道消費生活モニターの募集

毎月1回、市内で生活必需品の小売価格調査を行うほか、各種アンケートに回答する。

**対**20歳以上の市内在住者で、1年を通じて活動が可能な人

**任期**令和4年4月1日から1年間

**報酬**月額1650円(予定)

**定**選考6人(予定)

**申**問応募用紙に必要事項を記入の上、1月7日(金)～2月7日(月)までに、直接または郵送で商業労働課(〒080・8670西5条南7丁目1番地、市庁舎7階、☎65・4132)へ。応募用紙は、商業労働課で配布しているほか、市ホームページからもダウンロード可能。

**市ホームページID.1002422**

### 「保険金が使えない」という住宅修理トラブルにご注意を

住宅修理サービスに関するトラブルの相談件数が、急増しています。「火災保険・地震保険が使えない」などと事業者から勧誘された場合はすぐに契約せず、まずは加入先の損害保険会社または代理店にご相談ください。特に契約を急がせる事業者は要注意です。

不安に感じた場合は、消費者ホットライン(☎188)などにご相談ください。

**問**商業労働課(市庁舎7階、☎65・4132)

### 令和4年度会計年度任用職員を募集

令和4年4月1日付採用の会計年度任用職員を募集。募集要項で応募資格と申し込み方法を確認してください。募集要項は1月下旬に人事課や総合案内(市庁舎1階)に設置するほか、市ホームページからも確認できます。

**問**人事課(市庁舎5階、☎65・4108)

**市ホームページID.1004434**

### 学校教育課からのお知らせ

**申**問各申込期間に、直接学校教育課(市庁舎8階、☎65・4204)へ。

#### ◆令和4年度小規模特認校(清川、愛国)への入学児童の募集

豊かな自然環境の中で特色ある教育活動を行っている農村地域の小規模特認校へ、住所を変更することなく就学することができます。見学の希望は、学校教育課へ問い合わせください。

▶清川小学校(清川町西3線127)

▶愛国小学校(愛国町基線23)

**対**市内在住かつ市内の小学校に在学する児童

**定**各学校、各学年3人程度

**申込期間**1月4日(火)～28日(金)

**市ホームページID.1004710**

#### ◆令和4年度の奨学生を募集

大学・専門学校・高校に通う学生・生徒に奨学金の貸付を行っています。申し込みの際に必要な申請書は学校教育課で配布しているほか、市ホームページからもダウンロード可能。

**対**帯広市の住民基本台帳に記載されている人の子どもで、①～③の要件にすべて当てはまる人。

①令和4年4月に大学・専門学校・高校などに在学予定の人、②経済的理由で修学が難しい人(年収・所得の上限額あり)、③学業優秀で身体健全な人

**定員・貸付金額**▶大学20人以内、月額2・3・5万円のいずれか

▶専門学校5人以内、月額3万円

▶高校10人以内、月額7000円

**申込期間**1月4日(火)～2月10日(木)

**市ホームページID.1004716**

### わくわく!ドキドキ!! 家読(うちどく)にチャレンジ! 2021

12月1日(水)～1月30日(日)の間に読んだ本の感想を「家読ノート」に書いて、図書館に提出。小・中学生には、抽選で図書カードなどを贈呈。家読ノートは図書館などに設置。

**対**十勝管内の小・中学生と保護者

**提出期限**1月30日(日)

**問**図書館(西2南14、☎22・4700)

### 健診教室(運動)

生活習慣病を予防するための栄養学習と手軽な運動をセットで体験できる教室。

**対**特定健診・がん検診申込者

**会場**▶大正農業者トレーニングセンター(大正本町西1)、1月22日(土)▶川西農業者研修センター(川西町西2)、26日(水)、いずれも12時15分～13時

**定**各先着10人

**申**問各開催日の10日前までに、電話で北海道対がん協会帯広出張所(☎27・2345)へ。

**担当課**健康推進課

### エキノコックス症検診

採血による血清反応検査を行う。結果は約4週間後に通知する。

**対**小学3年生以上の市民のうち、過去5年間受診していない人

**日**①1月6日(木)、②12日(水)、いずれも13時30分～14時

**料**300円(中学生以下無料)

**場**問健康推進課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9720)

**市ホームページID.1004868**

### 認知症・家族の集い「茶話会」

認知症の人を介護している家族が気軽に参加し、相談・交流できる。介護を終えた人も参加可能。

**日**1月27日(木)、13時30分～15時

**場**グリーンプラザ(公園東町3)

**料**100円

**問**地域福祉課(市庁舎3階、☎65・4113)

### 令和3年度第5回帯広市生活援助員養成研修

「てだすけサービス」の従事者を養成するための研修。研修の全課程(12時間)を修了し、てだすけサービスを実施する事業所に就職することにより、生活援助員として働くことができる。

**対**てだすけサービス事業所への就職希望や予定のある人

**日**2月5日(土)、10時～17時、6日(日)、9時30分～16時30分

**場**帯広コア専門学校(西11南41)

**定**先着20人

**料**1000円程度の実費(食材費など)

**申**問1月31日(月)までに、申込書を直接または郵送、ファクスで地域福祉課(〒080・8670西5条南7丁目1番地、市庁舎3階、☎65・4113、F23・0158)へ。市ホームページからも応募可能。申込書は地域福祉課で配布のほか、市ホームページからもダウンロード可能。

**市ホームページID.1009154**

## パブリックコメント(市民意見提出制度) 意見募集中

### ◆第3期帯広市耐震改修促進計画(原案)

地震による被害の軽減を図るため、住宅および建築物の耐震化を促進するための計画。

詳細は、募集要項をご確認ください。募集要項は建築開発課、各コミセンなどに設置のほか、市ホームページにも掲載しています。

**市ホームページID.1010498**

#### 提出方法・担当課

1月17日(月)、17時30分までに、意見等の提出書にご意見と必要事項を記載し、直接または郵送、ファクス、Eメールで建築開発課(〒080・8670西5条南7丁目1番地、市庁舎6階、☎65・4180、F23・0159、✉architecture@city.obihiro.hokkaido.jp)へ。WEBフォームからの提出も可能。

### 休日・夜間の急病は

▶帯広市急病テレホンセンター(☎0155・26・1099) ▶北海道救急医療情報案内センター(☎0120・20・8699、携帯電話/PHS☎011・221・8699)

# 新型コロナウイルスの 3回目接種が始まりました



**問い合わせ** 健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721）

新型コロナウイルスを2回接種した場合でも、時間の経過に伴い、ワクチンによる免疫が徐々に低下することが報告されています。

このことから帯広市でも、2回目のワクチン接種後、原則8カ月以上の間隔を空けて追加接種を実施します。

市ホームページID.1010469

## 対象

2回目の接種完了後、原則8カ月以上経過した人  
(接種間隔の短縮など、国の動向を踏まえて対応します)

## 接種開始日

令和3年12月10日(金)  
※令和4年1月までは、令和3年5月までに2回の接種を終えた人（主に医療従事者など）が対象です。

## 案内方法

2回の接種を終えた人へ、3回目の接種予約開始前に、3回目用の接種券一体型予診票を個別に郵送します。

なお、1・2回目接種時に帯広市外に住居票があり、その後帯広市に転入した人は、市で接種履歴を確認することができず、3回目用の接種券が送付できません。該当する人は、右記のコールセンターに電話するか、厚生労働省のWEBサイト「コロナワクチンナビ」から申請をお願いします。



コロナワクチンナビ▶

## 接種場所

市内医療機関と集団接種会場で接種を行います。  
(詳細は、郵送する案内文をご確認ください)

**予約方法** 1・2回目の接種も継続しています。

## 1 帯広市新型コロナウイルスコールセンターに電話で予約

**ナビダイヤル 0570・015・586**  
(受付時間：平日8時45分～17時30分)

## 2 インターネットから予約

**HP** <https://obihirovaccine.com>



予約専用ページ

## 年末年始の感染拡大防止に向けて

年末年始は、特に普段会わない人と会う機会が増えます。感染拡大を回避するため、引き続き感染防止行動の実践をお願いします。

- 小まめな換気など、特に屋内での感染防止行動を実践する。
- 発熱や咳など体調が悪い場合は、外出を控える。
- 感染防止対策を徹底している飲食店を選ぶ。
- 飲食の際は、短時間で深酒をせず、会話の時はマスクを着用する。

## すてきな都市景観を紹介します

第16回帯広市まちづくりデザイン賞

**問い合わせ** 都市政策課（市庁舎6階、☎65・4175）

市ホームページID.1003819

都市政策課のInstagramでも市内のすてきな都市景観を紹介しています▶



### まちづくりデザイン賞とは

青く広々とした空、日高山脈の山並み、緑豊かな自然。こうした帯広のイメージと調和し、人々に潤いや安らぎをもたらす良好な景観の形成を推進するため、市では、平成17年に「帯広市まちづくりデザイン賞」を設けて、優れた建築物を表彰しています。今年度は3件の建築物が選ばれました。

優秀賞

**十勝信用組合 西支店**  
(西18南2)

### 選考理由

交通量の多い幹線道路側にゆとりある空間を確保して建築しているほか、施設利用者だけでなく、近隣住民や歩行者が利用できる腰掛けを配置しています。



また、モダンなデザインでありながら、モノトーンとレンガの色合いや植栽が落ち着いた印象を与えている点が評価されました。

最優秀賞

**宮坂建設工業  
株式会社 新社屋**  
(西13南14)

### 選考理由

閑静な住宅地ということに配慮し、高さを低く抑え平屋型で建築されています。

周囲の景観を壊すことなく、十勝の農村風景をイメージした配色の外壁や、バリエーションに富んだ植栽など、非常によく考えられている点が、親しみや潤いを与え、魅力的で良好な景観を形成していると高く評価されました。



優秀賞

**株式会社フォノ 社屋**  
(東2南7)

### 選考理由

築50年の住宅を事務所にリフォームし、改築後の建物の雰囲気に合わせて庭の設計を行ったことで、一体感のあるデザインとなっています。

また、多種多様な植栽は、四季を通じて楽しめるような憩いの空間を創り出しており、良好な景観を形成している点が評価されました。



### 市政のお知らせを放送しています

◆テレビ 市役所だより (OCTV 11ch)  
毎日4回放送していて、市ホームページからもご覧になれます。

◆ラジオ (毎週月・水・金曜日)  
おびひろタウンインフォメーション (FM-JAGA77.8MHz) 9:15~9:20  
おびひろ広報メモ (FM-WING76.1MHz) 9:30~9:35

### 広報おびひろの感想を聞かせてください

最後まで読んでいただきありがとうございます。よりよい広報紙にするために「こうした方が読みやすい」など皆さんの感想をお聞かせください。  
**問い合わせ** 広報広聴課（市庁舎3階、☎65・4109、FAX 23・0156、Eメール [report@city.obihiro.hokkaido.jp](mailto:report@city.obihiro.hokkaido.jp)）